

1. レジデント研修実績表について

日本医学放射線学会の放射線科専門医規程が2009年5月1日付で改訂されました。慈恵医大放射線医学講座の放射線科レジデント(以下、レジデント)は、放射線科専門医規程に準拠した研修を、本院(総合修練機関)、分院(修練機関)、および関連病院(修練機関)において行います。また、本院と関連付けた修練機関のレジデントは慈恵医大本院(総合修練機関)を利用して必要な領域の研修を行います。専門医試験受験時には、研修内容を記録した研修実績表の提出が義務付けられています。

つきましては、レジデントは慈恵医大放射線医学講座のホームページから必要なPDFファイルをダウンロードの上、研修内容を研修実績表に記入し、研修指導医による研修実績評価と研修達成度評価を受けて下さい。レジデント研修実績表は専門医試験受験まで各自で大切に保管して下さい。

なお、レジデント研修実績表を保管するためのバインダーは医局で用意します。

指導管理責任者は福田国彦、副指導管理責任者は兼平千裕です。研修指導医は、診断または治療専門医資格取得者で、担当分野での十分な識見及び業績を有し、学会が認める指導者講習を受講していることが必要で、1名の指導医が同時に指導できるのは3名までです。

慈恵医大のレジデント研修カリキュラムは、放射線科専門医規程に準拠して慈恵医大放射線医学講座の研修医・レジデント委員会(関谷 透委員長)が立案し、医局会の承認を経て作成されます。

放射線科専門医規程の詳細については、日本医学放射線学会のホームページ(<http://www.radiology.jp/>)、慈恵医大放射線医学講座のレジデント研修カリキュラムについては慈恵医大放射線医学講座のホームページ(<http://www.jikeirad.jp/>)を参照して下さい。